

若年者ものづくり競技大会に向けた取り組み(1)

生産技術科 安達 桂 三
棟田 宏 二 郎
吉澤 慶 昌
高橋 謙 治

1 はじめに

若年者ものづくり競技大会は、原則 20 歳以下の職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の若年者が技能レベルを競うものである。これら若年者に目標を付与し、技能を向上させることによる就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的とした大会となっている。生産技術科の学生は、同大会に「旋盤職種」、「フライス盤職種」及び「機械製図 (CAD) 職種」競技に参加している。参加した学生は就職後も継続して同職種を活かした仕事に取り組む者が多いため、スキルアップに一定の効果を出している。大会出場をとおして学生がさらに技能向上できる様、今後の継続的な指導体制を踏まえ、取り組む内容の研究を行う。

2 競技大会の参加歴

表 1 過去の参加実績

	年度	大会	職種	人数
1	平成25	第8回	旋盤	1
2	平成26	第9回	旋盤	1
3	平成27	第10回	機械製図 (CAD)	2
			旋盤	1
4	平成28	第11回	機械製図 (CAD)	1
			旋盤	1
5	平成29	第12回	機械製図 (CAD)	2
			旋盤	1
6	平成30	第13回	機械製図 (CAD)	1
			旋盤	1
7	令和 1	第14回	機械製図 (CAD)	1
			旋盤	1
8	令和 2	第15回	中止	
9	令和 3	第16回	機械製図 (CAD)	1
			旋盤	1
10	令和 4	第17回	旋盤	1
			フライス盤	1

3 競技大会等へ向けての技能向上

若年者ものづくり競技大会出場等に向けて、1 年生は前期の段階から、授業のカリキュラム (学科・実技) により、初心者踏まえた基礎的な技能を習得できるように 2 年生は、技能検定試験 2 級、技能五輪全国大会 (1 次予選等) 及び若年者ものづくり競技大会へチャレンジするための指導を行っている。

4 各職種(表2)の取り組み

表 2 競技大会職種または検定試験職種

競技大会または試験	職種
若年者ものづくり競技大会	旋盤 フライス盤 機械製図 (CAD)
技能五輪全国大会 (1次予選)	旋盤
技能検定試験2級・3級	旋盤 機械製図 (CAD) 機械製図 (手書き)

4.1 旋盤職種

次年度の若年者ものづくり競技大会に出場予定選手の課題に向けて参考となる教本を作成する。教本については、第 17 回若年者ものづくり競技大会の重要な要素的な加工工程を踏まえ、全体の段取りを含めた加工工程の教本を作成した。

4.2 フライス盤職種

次年度の若年者ものづくり競技大会を踏まえて、TPM 自主保全活動におけるフライス盤の作業環境改善に取り組んだ。作業台が整理できることにより、作業効率を向上させることを目的とした作業台 (図 1) を製作した。



図 1 作業台

4.3 機械製図(CAD, 手書き)職種

平成 29 年度において、技能検定試験 3 級の課題に向けた教本を作成しており、その教本に基づいたカットモデルをマシニングセンタ及びワイヤーカット加工機を使用して製作していることから、今年度は最新の技能検定試験 3 級の課題に向けた教本を作成した。

5 おわり

今後は学生の技能向上を目的とした各職種の指導継承するため、内容を精査し研究を進めていく予定である。